

# 2018年度 相模原ブロック会議議事録

部会名	介護部会
日時	平成 31年1月17日(木)14:00~16:00
場所	介護老人保健施設 相模原ロイヤルケアセンター
参加人数	11名
参加施設名	相模原ロイヤルケアセンター・ケアガーデン相模湖・ときなごみの里・清泉の郷・青葉の郷・田名光生・相模大野 欠席:いずみ・グリーンヒルズ・のどか
議題:1 「多職種との情報共有について」	
・入所時や業務内において多職種との情報の共有についてディスカッションをおこない以下の意見が聞かれた	
A施設:新規入所時は入所時のほかに夕方に全職種が再度集まり、今後の方針や注意点などについて共有を行う多職種カンファを行っている。その他申し送りシートを作成しどこの部署でも直ぐに情報収集ができるようにしている。	
困っている事として、リハビリが担当制となっており担当者が公休時はポジショニングの依頼などがあっても対応が出来ないことがある	
B施設:新規については多職種が集まりフロアカンファを行い情報の共有をおこなっている。フロアからの流れやケアの変更などは申し送りノートを活用している	
C施設:特にマニュアルなどはなく、担当者会議を行い入所時等で特別集まる事はしておらず、申し送りノートで情報共有のツールとして使用している	
D施設:マニュアルなどはなし、毎朝多職種が集まり当日の入所予定や変更事項などの共有を行っている 在宅時は、入退所前後フロア内で情報の共有をしている。申し送り事項についてはノートを使用している	
E施設:新規入所時は主に相談員とケアマネにより情報を集め各ユニットへ内容を書き込んだノートを回し共有化を図っている	
F施設:マニュアルなどはなし、入所時のみ全職種が集まりケアカンファレスを行っている。各担当初会議を行い申し送りノートを活用しておりリハビリについてはリハシートを作成し使用している	
G施設:日勤帯で各フロア、ラウンドを行い新規でのポジショニングなどは2週間を目途にご家族へも伝えている 主にノートを活用し共有を行っている など活発な意見が聞かれた	
議題:2 「各施設で困っている事等についてフリートーク」	
・日常の業務において介護とナース間での協力が上手く取れない施設が多くみられた。主にコール対応やトイレ排泄、入浴介助などがあげられた	
その他:申し送りについての現状や各種委員会の実施方法と内容について意見交換が行われた	
議題:3 「2019年度に向けての申し送り」	
2019年度は「相模原ロイヤル」が担当となり進めてゆく取り急ぎ次回開催は6月担当施設は「ケアガーデン相模湖」	
「災害対策について」の勉強会を予定、詳細は追って通知する	
	以上